

【SRA Holdings】Special Mail (No. 150) 2017年11月

(株)SRAホールディングス 代表取締役社長の鹿島です。

本日、平成30年3月期 第2四半期決算を発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

なお、「決算付属資料」、「平成29年10月 月次売上高速報」も併せて発表しました。

[平成30年3月期 第2四半期業績(連結) 前年同期比]

■売上高＝増収(全てのセグメントで増加)

■収益＝「粗利益」が増加、「営業利益」が横ばい

「経常利益」、「四半期純利益」は増加

※売上高、粗利益、経常利益は第2四半期として過去最高値

◎売上高：200億2百万円(6.1%増)

主な要因

- ・開発事業(6.4%増)：一部の製造業向けが増加
- ・運用・構築事業(11.8%増)：企業向けが大きく増加
- ・販売事業(4.2%増)：(株)AITの機器販売が増加

◎粗利益：40億53百万円(6.5%増)

◎粗利益率：20.3%(前年同期20.2%)

◎営業利益：17億68百万円(0.7%減) 営業利益率：8.8%(前年同期9.4%)

◎経常利益：17億36百万円(17.7%増) 経常利益率：8.7%(前年同期7.8%)

◎四半期純利益：11億54百万円(23.6%増)

主な要因：特別利益/投資有価証券売却益、為替差益の計上

<発表資料> <http://www.sra-hd.co.jp/ir>

[平成29年10月 月次売上高]

(株)SRA、(株)AIT、国内子会社＝いずれも堅調に進捗

海外子会社＝SRAアメリカが減少しているものの、全体としては堅調

<発表資料> [http://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index\\_2017.html](http://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2017.html)

今後もグループ一丸となり、粗利益確保のための施策の徹底と

販売管理費の効率化に注力し、2017年度計画達成を目指します。

皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。